



★この日のトップは最大1.6キロを含み10尾

南房白間津港出船
南房のシマアジ上昇気配
大型狙いの好期はこれから

撮影●鈴木良和



▲▶小学3年生の小川正海君にヒット。お父さんのサポートもあり見事1.1キロを釣り上げ笑顔が弾けた
 ▼正海君のお父さんも1キロ級をキャッチ



▲水温低下とともにシマアジの動きも鈍くなるためより大型が取り込みやすくなる

▼船宿仕掛けはハリス6号全長3メートル、スキン巻き3本バリ



▲釣り場は港から10分ほどの白間津沖

▲指示ダナの範囲をシャクリ上げて誘う



▲▶目下は1キロ級が中心だが、過去には10キロ級、いわゆるオオカミサイズが取り込まれた実績もある



南房のシマアジが調子を上げている。周年シマアジ専門で出船する白間津港の海正丸では、1キロ級を主体に良日はトップ10尾前後の釣果も見られる好模様。

釣り場は白間津沖の水深20メートル前後で指示ダナは海面下10〜15メートルと浅く、6〜8号ハリスがブチ切られるシーンも多発しており大型が潜んでいるのは間違いない。

酒井裕也船長によると、今後水温が下がるとシマアジの引きが弱まり大型を取り込みやすくなるとのこと。大型シマアジを釣りたい人はぜひともチャレンジしていただきたい。

(詳細は54ページ参照)



●南房白間津港・海正丸 酒井 裕也船長